

# 令和3年度 石越小学校の教育

## 1 基本姿勢

憲法及び教育基本法，教育諸法規に則り，宮城県教育委員会・宮城県東部教育事務所・登米市教育委員会の教育振興基本計画並びに教育方針・重点施策に基づき，永い歴史と伝統の基盤に立ち，保護者や地域社会との連携をより一層深めながら，知・徳・体の確かな学力を身に付けた子どもを育てる。さらに，確たる志をもち，変化の著しいこれからの社会を生き抜く人格の育成に努める。

## 2 学校教育目標

**めあてをもって生活し，互いに認め，高め合おうとする子どもの育成**

## 3 目指す児童の姿

- 進んで学ぶ子ども（自主・自立，意欲，思考力・表現力，）
- 心の温かい子ども（受容・思いやり，自己肯定・他者貢献）
- 心身ともにたくましい子ども（心身の健康，体力・たくましさ）

### 《学年部の具体的指標》

児童の姿	進んで学ぶ子ども （自主・自立，意欲，思考力・表現力，）	心の温かい子ども （受容・思いやり，自己肯定・他者貢献）	心身ともにたくましい子ども （心身の健康，体力・たくましさ）
低	自分で考え，自分で伝える子ども	友達の意見を受け入れる子ども	進んで運動し，あきらめないで取り組む子ども
中	自分の考えを持ち，表現する子ども	相手の気持ちを考えて行動できる子ども	進んで体をきたえ，粘り強く取り組む子ども
高	自主的に考え，意欲的に表現する子ども	自他共に大切にし，思いやりをもって行動できる子ども	めあてをもって体をきたえ，あきらめずに努力する子ども

## 4 学校経営方針

公教育の理念に立ち，本校の歴史と伝統，地域の特性を生かし，児童の実態を踏まえ全教職員の強い責任感と協力をもとにして，夢と希望と誇りのある学校づくり及び生きる力（自立）を育む教育課程づくりに努め，学校教育目標の具現化を図る。

- (1) 学校教育目標（到達目標）の具現化に向けて，教職員が互いに理解し合い，磨き合い，組織的・機動的に教育活動を推進，展開する。
- (2) 「分かる授業」を通して，基礎的・基本的な学習内容を一人一人の子どもに確実に身に付けさせ，学習の楽しさを味わわせるとともに，一人一人のよさや可能性を認め，個性を生かす教育の推進に努める。
- (3) 児童との信頼関係づくりを大切にして，潤いの中にも規律ある学校生活の充実を図り，自他ともに受け入れ，認め合おうとする豊かな心の醸成に努める。「全児童担任」という意識をもつ。

- (4) 地域教材の活用，地域行事等への積極的な参加，地域ボランティアの積極的な受入れ等を通して，保護者・地域との連携を深める。また，学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を基盤とした学校・保護者・地域が三位一体となった「共育体制づくり」に努める。
- (5) 学校教育目標の実現のために，教職員が自己目標を明確にし，その実現に向かって，自己研鑽，切磋琢磨に励み，指導力向上を図る。教育の専門家としての誇りと自覚をもてるように努める。
- (6) コンプライアンスを意識して業務と職責を明確にするとともに，分掌する校務に教職員相互の協力のもと全力で取り組む。

## 5 目指す学校の姿

### (1) 笑顔，活気あふれる学校

- どの子ども分かる・できる喜びにあふれ，夢や希望を抱く学校
- 基本的な生活習慣や学習規律が確立され，自主・自立の態度が身に付く学校

### (2) 「大切にされ感」が実感できる温かな学校

- 明るくあいさつを交わし合い，温かい人間関係のある学校
- 自他を互いに尊重し，自己の存在が認められる学校

### (3) 地域とともに歩む学校（開かれた教育課程）

- 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を基盤として，家庭や地域との連携を密にし，信頼と敬愛に満ちた学校
- 保護者や地域の期待に応え，ともに前進する学校
- 石越中学校との連携を図り，9年間を見通した教育活動，交流の推進

## 6 目指す子どもの姿を具現する教師の姿

- 分かる・できる・楽しい授業をする教師
- 研修に努め，ともに磨き合う教師
- 子どもを信頼し認め，自主性を育み，ともに歩む教師
- 自らも心身の健康を推進する教師

## 7 具体的な行動の姿

### 《 分かる・できる・楽しい授業をする教師 ・ 研修に努め，ともに磨き合う教師 》

- |   |                   |
|---|-------------------|
| ・すべての学習，活動にめあてを設定する。                    | ・「振り返り」を行う。       |
| ・学習規律を遵守する。 ・教材研究に努める。                  | ・繰り返し指導をする。       |
| ・学習スタイルを遵守する。（めあて→解決→まとめ→習熟→学習感想など）     |                   |
| ・「分かりません」と言える授業環境をつくる。                  | ・子どもの疑問に応える。      |
| ・「聞くこと」「書くこと」「考えること」を重視し，大事さを意識させる授業づくり |                   |
| ・授業づくりの「しかけ」を大事にする。                     | ・言語環境を意識する。       |
| ・「登米スタンダード」の意識・活用                       |                   |
| ・互いに学び合う。                               | ・共同体という意識をもつ      |
| ・討議（ディスカッション）できる環境と関係をつくる。              | ・課題意識をもって取り組む。    |
| ・積極的に外部機関の研修に参加し研鑽する。                   | ・「自主公開授業」を行い研鑽する。 |
| ・校内研究の推進に当事者として取り組む。                    | ・自己目標を設定する。 等     |

## 《 子どもを信頼し認め、自主性を育み、ともに歩む教師 》

- ・第一にその子どもの存在を認める。 ・子ども一人一人の違いを認め信頼（尊敬）する。
- ・自らあいさつする。（声を出す） ・能動的（受容的）な対応をする。
- ・子どもの立場に立って考える。 ・自立，自主性を促す場を意識的に設定する。
- ・子どもに共感できる。 ・自己決定の場を設定する。 ・自己決定を尊重する。
- ・問題行動の裏にある感情を汲み取る。 ・常に「前向き」にとらえる。
- ・期限のある目標を設定し，適切に評価し認める。 ・敬称を付けて呼名する。
- ・指示「やりなさい」から自立心の育成「なぜやるのか考えてみよう」への意識をもつ。
- ・「全児童担任」の意識をもつ。（多くの目で常にすべての児童を見る意識）
- ・生徒指導の足並みをそろえる。（共通指導） ・望ましい言葉遣いは教師から行う。
- ・教師の返事を大切にす。 等

## 《 自らも心身の健康を推進する教師 》

- ・常に心の健康に寄り添う。 ・健康観察を大事にする。 ・一日全員声掛けをする。
- ・教師からあいさつをする。 ・養護教諭との情報交換を大事にする。
- ・家庭との連携を大事にする。 ・休み時間を子どもに保証する。
- ・掃除の目的（意義）をしっかりと指導する。 ・率先して奉仕活動をする。
- ・進んで掃除に取り組む。 ・食の指導の意識をもつ。 ・外遊びを推奨する。
- ・自己の健康管理に努める。 ・整理整頓に努める。 等

### 8 本年度（令和3年度）の重点努力点

#### （1）分かる・できる・楽しい授業づくり（確かな学力の向上）

##### 《分かる・できる・楽しい授業をする教師 ・ 研修に努め、ともに磨き合う教師》

- 教材研究を重視し、「分かる」「できる」「楽しい」を積み重ねる授業づくり
- 基礎基本の確実な定着と思考力・判断力・表現力等を高める授業づくり
- 校内研究を基盤とした専門性を高める研修の充実
- 日常的な授業改善による授業力向上

#### （2）自他を尊重し認め合い，自立心を育てる生徒指導（保護者，地域と一体となった生徒指導）

##### 《子どもを信頼し認め，自主性を育み，ともに歩む教師》

- 明るくあいさつが行き交う，素直な子どもの育成
- 保護者と連携，協力して自立心を育てる積極的生徒指導といじめや不登校の未然防止
- 「大切にされ感」が実感できる児童・教師間の関係づくりの重視

#### （3）地域とともに歩む開かれた学校づくり

##### 《学校運営協議会（コミュニティ・スクール）》

- 「学校支援ボランティア（学校応援団）」等，地域人材の教育活動への積極的な受入れ
- 地域の伝統文化や自然・環境などの有効活用と「ふるさと教育」の推進
- 学校・家庭・地域が一体となって将来を担う子どもを育てる環境づくりの推進  
(志教育の推進)
- 各コミュニティ団体との連携（4PRI事業・市民運動会・文化祭・ｽｯｸﾞﾙ等）